

デンソー基本理念

世界と未来をみつめ
 新しい価値の創造を通じて
 人々の幸福に貢献する

デンソースピリット

先進、信頼、そして総智・総力の精神。

1949年の設立以来培ってきた価値観や信念を明文化し、

世界中のデンソー社員と共有したものです。

クルマ社会や人々のために貢献する原動力や競争力となる私たちの行動指針です。

先進

デンソーにしかできない
 驚きや感動を提供する

- 先取
- 創造
- 挑戦

信頼

お客様の期待を超える
 安心や喜びを届ける

- 品質第一
- 現地現物
- カイゼン

総智・総力

チームの力で
 最大の成果を発揮する

- コミュニケーション
- チームワーク
- 人材育成

社 是

一、信用を尊び責任を重んず

一、虚飾を排し和衷協力誠実事に當る

一、研究と創造に努め常に時流に先んず

一、最善の品質とサービスを以て社会に奉仕す

CONTENTS

COVER STORY

- 6 より良い未来を次世代へ
- 8 デンソーの歴史
- 10 培ってきた強み
- 12 積み上げてきた資本
- 14 広げてきた事業領域
- 16 デンソーの価値創造プロセス
- 18 サステナビリティ経営で未来を築く

CEO MESSAGE

- 20 ステークホルダーのみなさまへ

成長戦略

- 26 事業環境認識
- 28 経営方針体系
- 29 長期ビジョン
- 30 優先取組課題
- 31 長期戦略
 - 32 注力4分野
- 33 中期戦略

成長を支える強み、 企業基盤の強化

- 36 強みの強化
 - 36 研究開発
 - 38 モノづくり
 - 40 ヒトづくり
 - 42 社外連携の加速
- 44 資本の強化
 - 44 財務資本
 - 46 製造資本
 - 48 人的資本
 - 50 知的資本
 - 51 社会・関係資本
 - 53 TOPICS デンソーグループの
社会貢献活動とスポーツ活動
 - 54 組織力の強化

事業別概況

- 58 事業戦略
- 60 サーマルシステム
- 62 パワトレインシステム
- 64 エレクトリフィケーションシステム
- 66 モビリティシステム
- 68 電子システム
- 70 非車載事業 (FA/農業)

コーポレートガバナンス

- 75 コーポレートガバナンス
- 82 社外取締役メッセージ
- 84 取締役および監査役
- 86 コンプライアンス
- 87 リスクマネジメント

コーポレートデータ

- 89 Facts & Figures
- 92 10カ年データ
- 94 企業・株式情報

編集方針

「統合報告書2019」は、業績や営業概況、経営戦略等の財務情報のご提供に加え、成長を支える基盤としての「環境・社会・ガバナンス (ESG)」といった「見えない資産」である非財務情報を統合的にご紹介することで、デンソーが社会に対してどのような価値を提供しているのか、その企業価値向上のプロセスを分かりやすく報告する「統合レポート」として編集しています。

株主・投資家をはじめとしたステークホルダーのみなさまに、デンソーが長期的に企業価値を創造し、持続可能な社会の実現を目指した取り組みに励んでいることをご理解いただければ幸いです。

作成にあたっては、国際統合報告評議会 (IIRC) が提唱する「国際統合報告フレームワーク」と、経済産業省による「価値協創のための総合的開示・対話ガイダンス」を参照しました。また、社会性報告や環境報告については、ウェブサイト「サステナビリティ」で詳細情報を掲載していますので、ご覧ください。

将来見通しに関する注意事項

当報告書の記載内容のうち、歴史的事実ではないものは、将来に関する見通しおよび計画に基づいた将来予測です。これらの将来予測には、リスクや不確定な要素等の要因が含まれており、実際の成果や業績等は、当報告書の記載とは異なる可能性があります。

統合報告書の位置付け

PDF版は当社ホームページをご覧ください。
<https://www.denso.com/jp/ja/investors/library/annual-report/>



TCFD INDEX



デンソーは、気候関連財務情報開示タスクフォース (TCFD) に賛同しており、統合報告書2019ではTCFDが推奨する気候関連情報の開示項目を参照しています。下表は、本報告書および当社ホームページにおける推奨開示項目との対照を示しています。

	統合報告書2019	当社ホームページ
ガバナンス	a) 気候関連のリスクと機会に関する取締役会の監督について P22: CEO MESSAGE > サステナビリティ経営の推進 P76: コーポレートガバナンス > コーポレートガバナンス体制図	サステナビリティ > ガバナンス > コーポレートガバナンス > ガバナンス体制と主な機関: https://www.denso.com/jp/ja/csr/governance/governance/ サステナビリティ > デンソーのサステナビリティ > サステナビリティマネジメント > 推進体制: https://www.denso.com/jp/ja/csr/csr-policy/policy/ サステナビリティ > 環境への取り組み > 環境マネジメント > 推進体制: https://www.denso.com/jp/ja/csr/environment-report/risk/
	b) 気候関連のリスクと機会の評価とマネジメントにおける経営陣の役割 P22: CEO MESSAGE > サステナビリティ経営の推進 P76: コーポレートガバナンス > コーポレートガバナンス体制図	サステナビリティ > ガバナンス > コーポレートガバナンス > ガバナンス体制と主な機関: https://www.denso.com/jp/ja/csr/governance/governance/ サステナビリティ > デンソーのサステナビリティ > サステナビリティマネジメント > 推進体制: https://www.denso.com/jp/ja/csr/csr-policy/policy/ サステナビリティ > 環境への取り組み > 環境マネジメント > 推進体制: https://www.denso.com/jp/ja/csr/environment-report/risk/
戦略	a) 組織が特定した、短期・中期・長期の気候関連のリスクと機会 P22: CEO MESSAGE > サステナビリティ経営の推進 P26-27: 事業環境認識 P28: 経営方針体系 P29: 長期ビジョン P30: 優先取組課題 P58-59: 事業戦略	サステナビリティ > デンソーのサステナビリティ > サステナビリティマネジメント > マテリアリティ: https://www.denso.com/jp/ja/csr/csr-policy/policy/ サステナビリティ > 環境への取り組み > エコビジョン: https://www.denso.com/jp/ja/csr/environment-report/ecovision/ サステナビリティ > 環境への取り組み > 環境行動計画 > 重点課題の特定: https://www.denso.com/jp/ja/csr/environment-report/promotion/
	b) 気候関連のリスクと機会が組織の事業、戦略、財務計画に及ぼす影響 P26-27: 事業環境認識 P28: 経営方針体系 P30: 優先取組課題 P32: 長期戦略 > 注力4分野 > 電動化、コネクティッド P42-43: 社外連携の加速 P46: 製造資本 > 究極のミニマムCO ₂ モノづくり P50: 知的資本 P52: 社会・関係資本 > 仕入先と一体となったサステナビリティの推進 > 「グリーン調達ガイドライン」によるグリーン調達の徹底 P55: 組織力の強化 > 長期戦略の実行を加速するための組織変更 P58-59: 事業戦略	企業情報 > 事業分野 > デンソーの新事業分野 > エネルギーマネジメント、バイオ (微細藻類): https://www.denso.com/jp/ja/about-us/business-fields/newbusiness/ サステナビリティ > デンソーのサステナビリティ > サステナビリティに関する取り組み > 環境: https://www.denso.com/jp/ja/csr/csr-policy/feature/ サステナビリティ > 環境への取り組み > 製品環境マネジメント (エコプロダクツ)、生産環境マネジメント (エコファクトリー): https://www.denso.com/jp/ja/csr/environment-report/ サステナビリティ > 環境への取り組み > エコビジョン > エネルギー×1/2: https://www.denso.com/jp/ja/csr/environment-report/ecovision/energy/ イノベーション: https://www.denso.com/jp/ja/innovation/
	c) 2°C以下のシナリオを含む異なる気候関連のシナリオを考慮した組織戦略のレジリエンス P58-59: 事業戦略	
リスクマネジメント	a) 気候関連リスクを特定し、評価するための組織のプロセス P30: 優先取組課題 P87: リスクマネジメント	サステナビリティ > 環境への取り組み > 環境マネジメント > グループ連結環境マネジメントの推進、環境リスクマネジメント: https://www.denso.com/jp/ja/csr/environment-report/risk/ サステナビリティ > デンソーのサステナビリティ > サステナビリティマネジメント > マテリアリティ: https://www.denso.com/jp/ja/csr/csr-policy/policy/
	b) 気候関連リスクをマネジメントするための組織のプロセス P30: 優先取組課題 P87: リスクマネジメント	サステナビリティ > 環境への取り組み > 環境マネジメント > グループ連結環境マネジメントの推進、環境リスクマネジメント: https://www.denso.com/jp/ja/csr/environment-report/risk/ サステナビリティ > デンソーのサステナビリティ > サステナビリティマネジメント > マテリアリティ: https://www.denso.com/jp/ja/csr/csr-policy/policy/
	c) 気候関連リスクを特定し、評価し、マネジメントするプロセスが、組織の全体的なリスクマネジメントにどのように統合されているか P87: リスクマネジメント	サステナビリティ > ガバナンス > リスク管理: https://www.denso.com/jp/ja/csr/governance/riskmanage/
測定基準 (指標) とターゲット	a) 組織が自らの戦略とリスクマネジメントに即して、気候関連のリスクと機会の評価に使用する測定基準 (指標) P30: 優先取組課題	サステナビリティ > 環境への取り組み > 環境方針「エコビジョン」: https://www.denso.com/jp/ja/csr/environment-report/ サステナビリティ > 社会への取り組み > 取引先様とともに > サプライチェーンでのサステナビリティ推進 > グリーン調達ガイドライン: https://www.denso.com/jp/ja/csr/sociality-report/suppliers/supply-chain/
	b) スコープ1、スコープ2、該当する場合はスコープ3のGHG排出量、および関連するリスク P91: 非財務ハイライト > CO ₂ 排出量原単位 (単独) P92-93: 10カ年データ > 非財務データ > CO ₂ 排出量原単位 (単独)、CO ₂ 排出量原単位 (国内外グループ)	サステナビリティ > 環境への取り組み > パフォーマンスデータ (環境編): https://www.denso.com/jp/ja/csr/environment-report/data/
	c) 気候関連のリスクと機会をマネジメントするために組織が使用するターゲット、およびそのターゲットに対するパフォーマンス P91: 非財務ハイライト > CO ₂ 排出量原単位 (単独)、自家発電率 (単独) P92-93: 10カ年データ > 非財務データ > CO ₂ 排出量原単位 (単独)、CO ₂ 排出量原単位 (国内外グループ)、自家発電率 (単独)	サステナビリティ > 環境への取り組み > 環境行動計画: https://www.denso.com/jp/ja/csr/environment-report/promotion/ サステナビリティ > 環境への取り組み > パフォーマンスデータ (環境編): https://www.denso.com/jp/ja/csr/environment-report/data/

統合報告書2019 論理構成体系

本報告書はデンソーの価値創造ストーリーを説明するために下図の論理構成をもとに編集しています。

統合報告書2019は、デンソーの価値創造プロセスを読者のみなさまに深く理解していただきながら、対話の機会を促進していくことを目的としています。冊子全体を通して、価値創造プロセスを読み解く上での主要な構成要素(経営理念やビジネスモデル、戦略、ガバナンスなど)を網羅しながら、統合的にお伝えできるよう、ストーリーラインを組み立てて作成しています。下図は、ストーリーラインのもとになる主要な構成要素の論理構成(つながり)を示しています。また、知りたい情報にすぐにアクセスできるよう、各要素に属するキーワードを索引にしました。



論理構成を
ベースに作成

A 基本理念 P.1
サステナビリティ経営 P.6-19, 28-33

B 事業環境認識 P.26-27
リスクと機会 P.26-27
デンソーにとっての最重要課題 P.27
長期ビジョン P.29

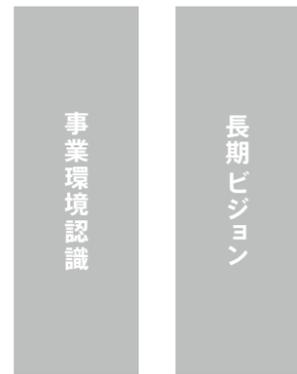
G 価値創造プロセス P.16-17
価値創造プロセスの主要素 P.8-15

F コーポレートガバナンス向上への
取り組み P.75
企業統治の体制 P.76-79
役員報酬 P.80
政策保有株式 P.81
社外取締役メッセージ P.82-83
取締役および監査役 P.84-85
コンプライアンス P.86
リスクマネジメント P.87

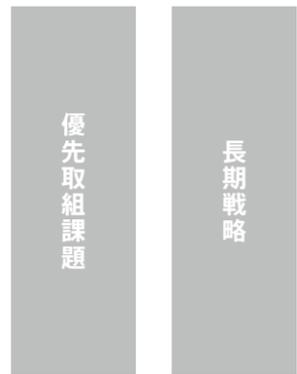
A 普遍的な考え方
デンソー基本理念は、時を経ても変わらないデンソーの普遍的な考え方です。またサステナビリティ経営は創業以来、脈々と受け継がれてきたデンソーの根幹にある経営思想です。



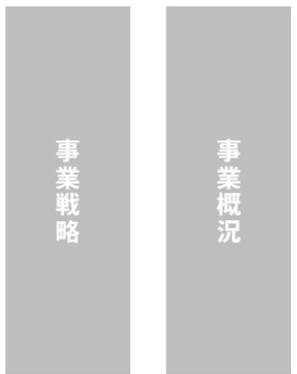
B 事業環境と長期ビジョン
Aの普遍的な考え方を軸に、時代ごとの事業環境を踏まえて、長期ビジョンを策定しています。



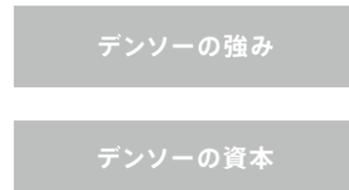
C 目標達成のための戦略
長期ビジョンを達成するために、デンソーにとっての優先取組課題を設定しています。また、長期ビジョンを実現する道筋として、成長目標を掲げた長期戦略を策定しています。



E 事業戦略と進捗
Cの戦略を踏まえ、6つのコア事業で戦略を遂行し、成果を出しています。



D 成長を支える強み、企業基盤
創業以来培ってきた、競争力となる強みが成長を牽引し、積み上げてきた資本が成長基盤となり、事業活動を支えています。また、強みを常に磨き続け、事業成長によって資本を増強しています。



G 価値創造プロセス
デンソーは、普遍的な価値観を起点に、事業活動を通して長期ビジョンを達成することで社会に共感していただける企業であり続けることを目指し、成長を続けています。

F コーポレートガバナンス
戦略を着実に実行し、持続的に企業価値を高めていくためのガバナンスの仕組みを整えています。

C

- 経営方針体系 P.28
- 長期ビジョン P.29
- 優先取組課題(マテリアリティ) P.30
- 関連するSDGs P.30
- 長期戦略 P.31-32
- 中期戦略 P.33

E

- デンソーの事業(概要) P.14-15
- 事業別環境認識 P.58-59
- 事業別リスクと機会 P.58-59
- 事業戦略 P.58-59
- 事業別概況 P.60-73
- Facts & Figures P.89-91

D

- デンソーの強み(概要) P.10-11
- デンソーの資本(概要) P.12-13
- 強みの強化 P.36-43
- 資本の強化 P.44-55